９　各種学校

[Ⅰ-9-1表] 　　主要指標の推移



（１）学校数

ア　学校数は45校で、前年度より5校減少している。 [Ⅰ-9-1表]

イ　設置者別では、私立45校（構成比100.0％)で、前年度より公立は1校、私立は4校減少している。 [Ⅰ-9-1表・統計表47]

ウ　市町村別では、大阪市25校、東大阪市5校、堺市3校の順に多く、全体の55.6％が大阪市に集中している。 [統計表47]

エ　都道府県別では、東京都157校、兵庫県86校、愛知県83校の順で、大阪府は45校で全国8番目である。 [付表-5]

（２）課程数

ア　課程数は71課程で、前年度より5課程減少している。 [統計表47]

イ　設置者別では、私立71課程(構成比100.0％)である。 [統計表47]

（３）生徒数

ア　生徒数は1万790人で、前年度より24人(対前年度△0.2％）減少している。 [Ⅰ-9-1表]

イ　設置者別では、私立1万790人(構成比100.0％）で、前年度より公立は20人、私立は4人減少している。 [Ⅰ-9-1表・統計表47]

ウ　修業年限別では、1年未満の課程1,278人（構成比11.8％）、1年以上の課程9,512人（同88.2％)である。 [Ⅰ-9-3表]

エ　分野別では、その他9,183人(構成比85.1％)が最も多く、次いで文化・教養関係758人(同7.0％）、商業実務関係501人(同4.6％)となっている。その他の内訳を見ると、予備校6,086人、外国人学校2,072人、自動車操縦1,025人の順になっている。

[Ⅰ-9-2表・Ⅰ-9-1図・統計表48]

オ　男女別では、男子6,708人(構成比62.2％)、女子4,082人(同37.8％)で、前年度より男子は88人増加し、女子は112人減少している。 [統計表47]

カ　都道府県別では、東京都2万2,233人、愛知県1万2,721人、大阪府1万790人の順である。

[付表-5]

キ　１校当たりの生徒数は239.8人で、前年度より23.5人増加している。 [Ⅰ-9-1表]

ク　教員(本務者)１人当たりの生徒数は26.6人で、前年度より0.8人増加している。

[Ⅰ-9-1表]

[Ⅰ-9-2表] 　　　　分野別生徒数



[Ⅰ-9-1図] 　　分野別生徒数の推移



（４）入学者数（平成26年度春期）

ア　入学者数は7,450人で、前年度より93人(対前年度△1.2％)減少している。 [Ⅰ-9-4表]

イ　設置者別では、私立7,450人(構成比100.0％)である。 [統計表48]

ウ　課程別では、その他6,757人が最も多い。その他の内訳では予備校6,037人が最も多く、入学者の81.0％を占めている。 [統計表48]

エ　男女別では、男子5,109人(構成比68.6％)、女子2,341人(同31.4％)で、前年度より男子は45人増加し、女子は138人減少している。 [統計表48]

|  |  |
| --- | --- |
| [Ⅰ-9-3表]  修業年限別生徒数 | [Ⅰ-9-4表]  生徒数・入学者数・卒業者数 |

（５）卒業者数（平成25年度間）

ア　卒業者数は9,640人で、前年度間より749人(対前年度間8.4％)増加している。[Ⅰ-9-4 表]

イ　設置者別では、公立20人(構成比0.2％)、私立9,620人(同99.8％)である。 [統計表48]

ウ　課程別では、その他8,887人が最も多い。その内訳は予備校6,229人が最も多く、全体の64.6％を占めている。 [統計表48]

エ　男女別では、男子6,408人(構成比66.5％)、女子3,232人(同33.5％)で、前年度より男子は504人、女子は245人増加している。 [統計表48]

（６）教員数（本務者）

ア　教員数(本務者)は406人で、前年度より14人(対前年度△3.3％)減少している。[Ⅰ-9-1表]

イ　設置者別では、私立406人(構成比100.0％)で、前年度より公立は5人、私立は9人減少している。 [統計表47]

ウ　男女別では、男性237人(構成比58.4％)、女性169人(同41.6％)で、前年度より男性は1人、女性は13人減少している。 [統計表47]

（７）教員数（兼務者）

ア　教員数(兼務者)は522人で、前年度より26人(対前年度△4.7％)減少している。[Ⅰ-9-1表]

イ　設置者別では、私立522人(構成比100.0％)で、前年度より公立は38人減少し、私立は12人増加している。 [統計表47]

ウ　男女別では、男性303人(構成比58.0％)、女性219人(同42.0％)で、前年度より男性は26人減少している。 [統計表47]